

◆お詫びと訂正

市報4月15日号「4月27日(土)~5月6日(月)の開館等状況(公共施設)」
【誤】各地域市民センター4月29日(月)及び5月6日(月)休館
【正】地域市民センター(下宿以外)4月29日(月)及び5月6日(月)休館
下宿地域市民センター4月29日(月)及び5月6日(月)は通常営業
市民・関係者の皆さまにご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

軽自動車税(種別割)納税通知書発送と減免の案内

軽自動車税(種別割)納税通知書を5月1日(水)に発送します。なお、身体障害者手帳などが交付されている場合、期限内に申請すると軽自動車税(種別割)が減免されることがあります。生計を一にする方(パートナーシップ宣誓制度による証明書保持者含む)が所有する軽自動車などについても、減免の対象となります。ただし、申請期限を過ぎてしまった場合は、適用さ

れませんので注意してください。前年度に減免の決定をしている方には、納税通知書に申請書を同封しています(毎年度申請が必要となります)。対象など詳しくは市ホームページを確認するか下記にお問い合わせください。【申請期限】5月31日(金)まで 課税課市民税係 ☎042-497-2041



詳しくはこちら

「ひと涼みアワード2023」で優秀賞を受賞!

「熱中症予防声かけプロジェクト」の一環として、3月8日(金)に「ひと涼みアワード2023」が開催され、清瀬市がひと涼みスポット部門で優秀賞を受賞しました。

昨年に引き続き、市内公共施設19か所、清瀬市薬剤師会所属薬局21か所、(株)セブン-イレブン・ジャパン11か所に加えて、日本郵便(株)とも包括連携協定を結び、新たに市内郵便局7か所に設置することで、計58か所へ、ひと涼みスポットを拡充することができました。

その他にも、新たな取り組みとして大塚製薬(株)の主催で、清瀬市シルバー人材センターの会員に対して熱中症対策説明会を行いました。

さらに、出前講座や、市内小・中学校の教員及び指定管理者を対象とした熱中症対策訓練を実施するなど、多くの方々のご協力をいただき、地域での普及啓発に取り組むことができました。今後も、官民一体型の活動に取り組み、「伝わる熱中症対策」として地域の声かけの輪を広げてまいります。

健康推進課成人保健係 ☎042-497-2076

消費生活相談の現場から

高額被害多発! SNSの投資グループのもうけ話に惑わされないで!

【事例】将来の生活資金に不安を感じているなか、会員制SNSに海外の経済学者の姪を名乗る女性からメッセージが届いた。やり取りのなかで、私が投資に興味があることが分かった「叔父が開発したAI取引システムを利用すれば莫大な利益が得られる」と言われ、投資のグループチャットに招待された。

チャット上では、参加者が皆成功体験を語り合っていたので私もやりたいと伝えると、投資サイトにアカウントを作り、投資資金として10万円を個人口座に送金するよう指示された。

すぐに利益が出たので、そう伝えると、更に利益が得られると誘導され、毎回異なる個人口座に合計190万円を送金した。投資サイトの取引画面では多くの利益が出ていたので出金しようとしたところ、出金するには総資産の45%の個人所得税を支払う必要があると言われ、180万円を送金した。その後もさまざまな名目で送金を求められ、最終的に550万円を送金したが、結局出金できずチャットの参加者とも連絡が取れなくなってしまった。

【アドバイス】現在、SNSや有

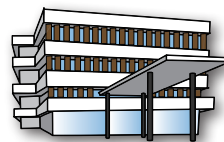


名人などになりすましたネット上のフェイク広告をきっかけとした投資まがい詐欺が最も深刻な消費者トラブルとなっています。

手口の特徴は投資資金の送金先として個人口座が指定され、送金の度に毎回異なる口座を指定されること、オンライン上の取引画面では利益が出ているにもかかわらず出金できず、出金名目で更なる送金を求められることです。甘いもうけ話に、つい飛びつきたくなりますが、投資に「確実にもうかる」はありません。

またSNS上の投資グループはサクラの可能性が高いため、チャットなどには安易に参加しないようにしましょう。投資資金の送金先を個人口座に指定された場合は一旦立ち止まり、送金する前に消費生活センターや警察に相談しましょう。

消費生活センター ☎042-495-6212 (相談専用) ※つながらない場合は ☎042-495-6211へ



清瀬市役所 おしごと★図鑑

第15回 都市計画課 本庁舎3階 22番窓口

「快適で住みやすいまちづくりをする」都市計画課を紹介します。

こんな仕事をしています!

【都市計画係】用途地域・地区計画・生産緑地地区をはじめとする都市計画施策、開発行為、住宅施策、市営住宅管理運営など
【用地係】公有地取得、都市計画道路の事業認可、土地区画整理事業など

都市計画課ってどんな部署?

都市計画課は市の基盤整備における計画である「都市計画マスタープラン」に沿ったまちづくりを推進していく部署で、都市計画係と用地係の2つの係で構成されています。都市計画係は建築・不動産関係の事業者と、用地係は公有地取得のために、関係地権者と日々さまざまな調整を行っています。

最近のホットな話題!

【都市計画係】これまで、市の詳細な都市計画情報は窓口と電話でしか確認ができませんでした。令和6年3月よりインターネット上で確認できる「地理情報システム」を運用・公開しています。これにより、皆さんが住んでいる場所の土地利用上の制限などが一目で分かります。

【用地係】現在、都市計画道路については、柳瀬川通り、旭が丘通りなど4か所で事業認可を取得し、用地取得を進めています。

また、中清戸四丁目で土地区画整理事業を組合施行で実施しており、延長約300mの都市計画道路を含む土地の整備が進行中です(写真参照)。

これが使命だ! 頑張るぞ!

「清瀬市都市計画マスタープラン」に掲げるまちの将来像を実現させるための仕事をしています。現在の「清瀬市都市計画マスタープラン」は、令和22年までを目標とした計画です。市民アンケート調査や市民ワークショップなどを実施し、改定されました。

「まちづくり」は市とさまざまな機関や団体、市民の皆さんが連携し、協力し合って進める必要があります。地域特有の魅力を見つけ出し、最大限に活かすことが大切です。自分たちのまちの魅力や、それがどんな人に喜ばれるのか、他の地域との相違点など客観的に観察し、まちづくりに取り組んでまいります。



工事前(令和3年4月)

中清戸四丁目 土地区画整理事業



現在(令和6年3月)

市民と歩んだ 清瀬駅の100年



清瀬駅100周年について 詳しくはこちら

第8回 3代目清瀬駅誕生、橋上駅へ

昭和42(1967)年に清瀬駅に南口が開設された後、昭和45(1970)年に清瀬町が清瀬市になりました。市内には旭が丘団地に加えて、台田団地が誕生し、人口が増加しました。

そのため、駅付近の混雑が顕著になりました。南口が開設された当初、駅周辺の交通量及び利用者の大幅な混雑緩和が期待されましたが、清瀬駅の改札口は北口のため、混雑の根本的な解消にはなりません。当時の写真には、人道橋を通過して改札口へ向かう通勤客の様子や、改札口からホームへ向かう通勤客の様子が数多く撮影されています。それほど、当時の清瀬駅では混雑が毎日見られていたこととなります。

このことから清瀬駅の混雑緩和を目的に橋上駅計画が進み、昭和46(1971)年1月に橋上駅になりました。ここに3代目清



昭和49(1974)年清瀬駅全景

瀬駅が誕生しました。

この3代目清瀬駅は、人道橋を生かした状態で駅舎を建造されたといわれています。また、ホームも島式ホーム1面2線でしたが、橋上駅により島式ホーム2面4線の構造に変化しました。

この橋上駅が完成した結果、今度は駅周辺の整備が必要となり、開業以来、大きな変化のない北口周辺一帯の再開発への機運が高まりました。

